

解放推進協議会 公開学習会

テーマ「異なるを歎く」

曾我量深師の逝去から今年で50年にあたり、解放推進協議会では今年度、部落差別問題を端に師が語られた「異なるを歎く」を読み直しています。真宗における差別問題を考えていく上での注目すべきフレーズが、その中にあります。「同和対策などと言いますが、私は、対策というのはおかしいと思う。(中略) 対策ではないでしょう。浄土真宗のおみのりを、特に機の深信を明らかにすればよい。それよりほかに何もないと思います。」最晩年のメッセージを、私たちはどのように受け止めればよいのでしょうか。

自身が罪惡生死の凡夫であり、出離の縁あることなした、この機の深信。真宗の教えの要でもあります。しかし私たちは時に、凡夫であることを以て自分を守ろうとします。「差別者の自覚」に閉じこもり現実の差別から眼を背けてしまう……自分だけ救われてしまうのです。皆様お誘い合わせの上、ぜひご聴講いただきますようご案内申し上げます。

■日時 2022年6月2日(木) 13:30から16:00まで

※ 当初3月の予定が今回の開催となりました。

■会場 高山教務支所2F 研修室

■申込み 参加ご希望の方は「WEBひだご坊」お知らせ欄よりお申込みください。

※ オンラインで岐阜高山教務所 同朋会館1F 講堂でも視聴できます。

※ 岐阜地区から高山会場にお車で参加される場合は、なるべく乗り合わせてお越しください。

■講師 ^{くるべ} ^{こう} 訓覇 浩氏 (三重教区金藏寺住職)

【講師紹介】1962年生まれ。三重教区金藏寺住職。真宗大谷派解放運動推進本部で、2013年まで足かけ25年間、部落差別問題、アイヌ民族差別問題、ハンセン病問題を中心に取り組む。大谷大学・同朋大学非常勤講師(人権論)

■日程 13:00 受付
13:30 開会
13:45 講義(途中休憩有)
15:30 質疑応答
16:00 閉会

■持ち物 『部落問題学習資料集』

■お問合せ先(事務局)

真宗大谷派 岐阜高山教務所

高山教務支所 (担当:五辻・和田・橘)

〒506-0857 岐阜県高山市鉄砲町6

(TEL0577-32-0776 FAX0577-32-0763) MAIL: takayama@higashihonganji.or.jp



申込みフォームはこちら

主催:岐阜高山教区 解放推進協議会